平成２２年度生産環境総合対策事業のうち農業生産環境対策事業（地区推進事業）の評価について

１　施肥指導体制強化事業

事業実施主体名	総事業費（円）	うち国費（円）	主な取組概要	成果目標（肥料コスト意識の向上）			事業実施主体による評価コメント	農政局等における評価コメント
				具体的な内容	評価の検証方法	達成状況		
みえ土づくり推進協議会	2,831,002	2,831,002	・みえ土づくり推進協議会体制整備強化委員会の開催。 ・施肥指導者育成研究会の開催。 ・施肥コスト低減講習会の開催。 ・土壌診断・堆肥流通支援システムの改修。	施肥指導を受けた農家の肥料コスト意識の向上	「三重県土壌診断・堆肥流通システム」の利用者数	ＪＡの生産部会、ファーマーズ等において、土壌診断勉強会を開催するようになった。 平成２２年度 １０回、内ＪＡ主催が６ＪＡの５０２名 平成２１年度 ８回、内ＪＡ主催が２ＪＡの１６９名	「三重県土壌診断・堆肥流通支援システム」の利用者数が１２月～３月において８，９８８件となり、前年同月対比１２２％と増加した。	事業実施主体が成果目標として定める「三重県土壌診断・堆肥流通支援システム」の利用者数も対前年同月比１２２％と増加しており、成果目標とする肥料コスト意識の向上が図られている。